

この事業はスポーツ振興くじ助成金を受けて実施するものです。

スポーツによる『人づくり』『地域づくり』

理事長 曾我 啓次

「NPO法人つけちスポーツクラブ」(以後クラブとします)が、総合型地域スポーツクラブとして設立されて、4月で8年が経ちました。それ以前の平成15年に付知中学校PTA「部活動研究委員会」を設置し取り組みだしてからは11年になります。

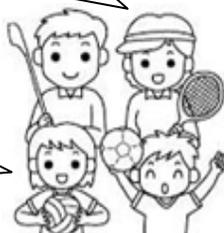
その当時は、市町村合併を控えて、学校や行政に依存してきたスポーツ活動の今後への不安感と学校の週5日制による子どもたちの休日の過ごし方や地域コミュニティの希薄化などの現状を踏まえ、地域・家庭・学校がスポーツにより、「人づくり」「地域づくり」を地域の皆さんと共に実現することを目指して設立をしました。特に時代を担う子どもにはスポーツを通じて、その素晴らしさや楽しさを伝え、夢や目標を持つことの意義・価値を学ぶ環境の整備することがクラブの重要な役目と位置づけ、ミッション(理念)を「スポーツで地域と子どもを元気にしよう!」と掲げて、いろいろな事業に取り組んできました。ようやくその成果も現れてきたところです。

クラブにおいては設立より率先して「自分たちで出来ることは自分たちでやる」=「補完性の原則」と「いろいろな団体や住民が相互に連携し主体的に取り組む」=「協働」として、インペンス(自立と自律)を目指した運営をしてきました。

自立とは、『自分たちの財源で経済的に成り立っていること』
自律とは『自分たちのことは自分たちで決めて、自分たちで行動すること』としています。その実現のためには、地域と子どものために「あせを流し」「知恵をしぼり」「お金をだす」「クラブ運営は自分自身のための活動である」とし、自主的に活動に参加することが、地域と子どもを護り育てることになると思います。ぜひ賛同される方は正会員となつてのご協力をお願いします。

今年度も半分が終わり、各団、練習に大会イベントとそれぞれの団活動で盛り上がっています。そしていよいよ今年も町内を駆け回る《駅伝大会》の時期になりました。普段は別々で活動するスポーツ少年団とジュニアスポーツクラブが一同に健脚を競いますので、町内の皆様は是非、沿道にて子どもたちにご声援をよろしくをお願いします。

各団、随時団員を募集しておりますので、興味のある方は一度見学にお越しください。お待ちしております。



平成25年度スポーツ少年団付知支部のお知らせ

《空手スポーツ少年団》では園児から大人まで技術と体力向上を目指す中で礼儀・あいさつを重んじて練習に励んでいます。春には森山神社の祭典で、夏はつけち夢まつりで演武を披露しており、各種大会でも日頃の練習の成果を発揮し多くの入賞者を輩出しています。

《弓道スポーツ少年団》では8月4日に岐阜メモリアルで行われた錬成大会で中学生女子の部で3位に入賞するなどみんな頑張つて練習しています。11月17日は付知の弓道場で中津川市弓道流会を行いますのでみなさんに見に来ていただき、ご声援お願いします。

《剣道スポーツ少年団》では毎週月曜日、練習を行っていますが現在団員が少なくなっています剣道を通じて心と身体を鍛え集中力と判断力そして体力づくりができます、園児から始める事ができます、興味のある方は一度見学にお越しください。

《サッカースポーツ少年団》ではボールを蹴る楽しさとサッカーを通じての身体の健全な発達ができるよう個人・チーム技術の向上を目指して練習に励んでいます。また、日本サッカー協会にも加盟し、全国大会を目標にしています。今年も恒例の夏の合宿も行い親子試合などお楽しみ行事も行っています。

《柔道スポーツ少年団》では毎週月・木にB&Gで練習をしています、現在、全体的に団員が減少しており、付知・福岡・やさか地区と統合して中津川柔道スポーツ少年団として付知町柔道大会をはじめ、東濃地区の大会をメインに活動しています、中には県大会に出場できる選手もおり、今後も一生懸命練習に励んでいきたいと思っています。

《ソフトボールスポーツ少年団》では瑞浪市で夏の東濃交流会がありました、結果はよくありませんでしたが子どもたちは精一杯がんばりました。9月には大垣ミナモソフトボールクラブの指導を受けました。これからの成長に期待し頑張っています。

《野球スポーツ少年団》では9月にバンビ坂本さんとNPO法人フィールドオブドリームズの野球教室に参加し、子どもたちは一生懸命指導を受けました。そして練習の成果を発揮するべくデポ杯に参加します。この大会は開会式をナゴヤドームで行い、ドームの土を踏むことが出来ました。これから試合が始まりますので一試合一試合を全力で頑張りたいと思います。

平成 25 年度 中体連(中学校体育連盟夏季総合体育大会)結果

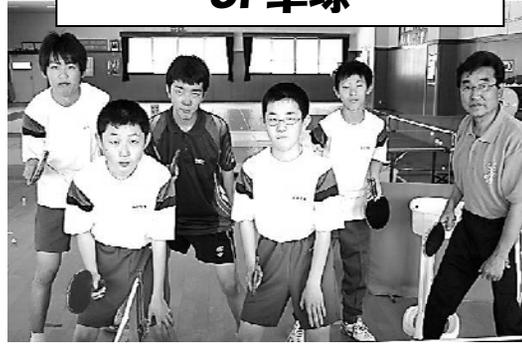


Jrバレーボール



市内大会 予選リーグ Bゾーン 3位
 対 福岡中 (負)
 対 加子母中 (勝)
 対 阿木中 (負)

Jr卓球



【団体戦】 惜敗
 【個人戦】 準優勝 曾我(貴)
 ベスト⑩ 長谷川(翔)
 《東濃大会進出》

Jrソフトボール



市内大会 『優勝』
 東濃大会 2回戦敗退
 対 北陵中 (勝)
 対 瑞浪中 (負)

Jrサッカー



市内大会 5位
 対 坂本中 (負)
 対 一中 (負)
 対 落合中 (負)
 対 二中 (負)

Jr女子バスケットボール



市内大会 6位
 対 坂本中 (負)
 対 苗木中 (負)
 対 福岡中 (勝)

Jr男子バスケットボール



市内大会 9位
 対 福岡中 (負)
 対 神坂中 (負)
 対 蛭川中 (勝)

Jr野球



市内大会 『準優勝』
 東濃大会 1回戦敗退
 対瑞浪 (負)

Jr陸上



東濃大会
 ◆男子
 共通110mH 7位 早川 聖
 ◆女子
 共通110mH 8位 熊澤 歩花
 共通走高跳 5位 佐伯 真里那
 《県大会出場》

Jrソフトテニス



【団体戦】 惜敗
 【個人戦】
 ベスト⑩ 田口(愛)・島崎ペア
 《東濃大会進出》

《中体連大会を振り返って》

中学生にとって中体連大会は、大変大きな意味を持っています。2年半の間一生懸命練習してきた技術、体力、気力を存分に発揮し、悔いの残らない大会にしてほしいと、壮行会では話しました。それぞれの種目で目標とするところは違いますが、今自分がしなければならないことに全力を尽くすこと、苦しみを分かち合い、共にそれを乗り越えてきた仲間を信じ切ることを意識して戦い、互いに持てる力を存分に発揮できれば、この大会が子どもたちの心には、決して忘れられない『景色』となっていくまでも残ります。是非そんな景色であってほしいと願います。

また、大会を迎えるまで技術・精神の両面で熱心に指導していただいた顧問の先生やクラブのコーチの方々、また送り迎えや食事の準備など物心両面で支えていただいた保護者の皆様、大会運営に協力いただいている協会の方々など、多くの方々に支えられて大会を迎えられたことに対して、『感謝』の気持ちだけは、決して忘れないでほしいと思います。

部活動やクラブの活動を通して学んだ精神力、礼儀、思いやりの心などが、今後の子供たちの人生に生きて働くことを願います。

スポ少柔道

東濃大会
 団体戦
 女子団体戦優勝
 個人戦
 男子
 55Kg 級 2位 早川由鉦
 女子
 52Kg 級 2位 北原莉子
 52Kg 級 3位 原 彩乃
 70Kg 級 2位 片田楓香
 県大会
 団体戦
 女子団体戦 1回戦敗退